

分類	課題	その他の意見
計画全体に関すること	・取り扱う課題が多すぎるため、中途半端になりやすい	・次期計画の目玉を。計画の進捗を評価する独自の指標設定か ・そもそも、この計画のことがどの程度知られているのか
大分野Ⅰに関すること	・障がいのある人と障がいのない人が共に活動する機会の創出 ・理解促進や啓発が十分ではない（各種障がいや差別、当事者団体等） ・意思疎通・意思決定の支援、成年後見制度の活用	・大分野に対する指標として「障害者差別解消法の周知状況」や、「差別や偏見があると感じる人の割合」を設定してはどうか
大分野Ⅱに関すること	・8050 問題・親亡き後の支援 ・相談支援体制の充実 ・各種サービスの充実（入所施設の不足、緊急時の短期入所利用、グループホームの質のバラツキ 等）、サービスの体系的な説明、情報発信 ・入所施設とグループホームの連携 ・福祉人材の確保と資質の向上、報酬単価の引き上げ ・65 歳以上の介護保険制度への移行	・成果目標Ⅰは、国の指針に従い設定をし、その達成に向けた取組を考える必要がある ・成果目標Ⅲの強度行動障がいを有する者への支援について、具体的に してはどうか ・相談支援体制の整備状況を大分野における指標としてはどうか
大分野Ⅲに関すること	・重症心身障がい者等への専門的な支援	
大分野Ⅳに関すること	・障がいに対する偏見等による賃貸借契約の困難 ・ユニバーサルデザイン・バリアフリー化の推進	
大分野Ⅴに関すること	・台風 15 号を踏まえた災害対策（避難行動要支援者名簿の活用、個別避難計画の策定等）	
大分野Ⅵに関すること	・学校を卒業してから障がい者向けサービスへのつなぎ ・障がい児支援施設と近隣保育施設との連携 ・進学に伴う情報共有の不足 ・保育園で気になる子の早期支援の仕組みづくり ・医療的ケア児に対する支援の充実 ・インクルーシブ教育の実施状況	・インクルーシブ教育のため、障がいのある子と障がいのない子がいっしょに活動するような事業の実施状況を用いてはどうか

分類	課題や意見等	その他の意見
大分野7に関すること	・福祉的就労における工賃向上や、個々の能力等に応じた支援 ・就労継続支援 B 型としては、「就労」よりも「生活」に比重が大きくなっていることが課題となっている（利用者・親の高齢化等によるもの） ・障害者雇用が県内他圏域と比較して進んでいない ・企業の障がいに対する理解不足による一般就労移行の困難さ	
大分野8に関すること	・障がいのある方が、障がいのある方だけで活動している	

書面調査

第1回懇話会

第2回懇話会